

TOTO

アルカリ7 ビルトインタイプ



TEK513B1型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。



1 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。


- この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
 警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。





- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	○は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「分解禁止」を示します。
	●は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。


 警告

	指定する電源 (AC 100V) 以外では使用しない 火災の原因になります。
	電源コード・電源プラグが破損するようなことをしない 傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加熱したりしない 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
	電源コードの加工 (切断・継ぎ足し) を行わない 火災や感電の原因になります。
	ガタついているコンセントは使わない 火災や感電の原因になります。
	コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

 警告

	水をかけない 電気製品ですので、火災や感電の原因になります。
	火のついたローソク、蚊取り線香、たばこなどの火気や、揮発性の引火物を近づけない 火災や変形のおそれがあります。
	屋内用のため、屋外には設置しない 感電や故障の原因になります。
	絶対に分解したり、修理・改造は行わない 火災や感電の原因になります。 ※アルカリ7は薬機法(旧薬事法)の対象機器です。修理・改造は罰則対象になります。
	ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない 感電の原因になります。
	電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く コードを引っ張ると、プラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。

 注意

	強い力や衝撃を与えない 破損して、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。
	湯側には接続しない アルカリ7ビルトインは水専用です。 故障や水漏れの原因になります。
	凍結が予想される場所では使用しない 部品が破損し、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。 凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となります。

2 取り付け前に

- 本商品はTOTO浄水器用水栓(TK300A型・TK301A型^{注1})、および浄水器兼用混合栓(TKG38型)とセットで使用することで、ビルトインタイプのアルカリ7として使用することができます。
- 取り付けの際は、この説明書と共に付属の取扱説明書や、浄水器用水栓および浄水器兼用混合栓の施工説明書をよくお読みのうえ、取り付けてください。各説明書に記載の、種々の傷害および物的損害が発生することがあります。
- 酸性水スパウトを取り付けると、既設水栓に対して水栓本体の高さが約20mm高くなります。既設水栓の上に棚などがある場合は、ハンドル操作などに支障がないか確認してください。また、TKG38型の場合、水栓本体のスパウトとの干渉がないことを確認してください。
- 包装前に通水検査をしていますので、商品内に水が残っている可能性があります。商品には問題ありません。
- 新規に設置し、一般水栓の水側止水栓から分岐する場合は、分岐付き止水栓(TK300C型)をご用意ください。



注1：旧型のTK300A・TK300AX・TK301A・TK301AXには取り付けできません。

3 部品の確認

次の部品があることを確認してください。

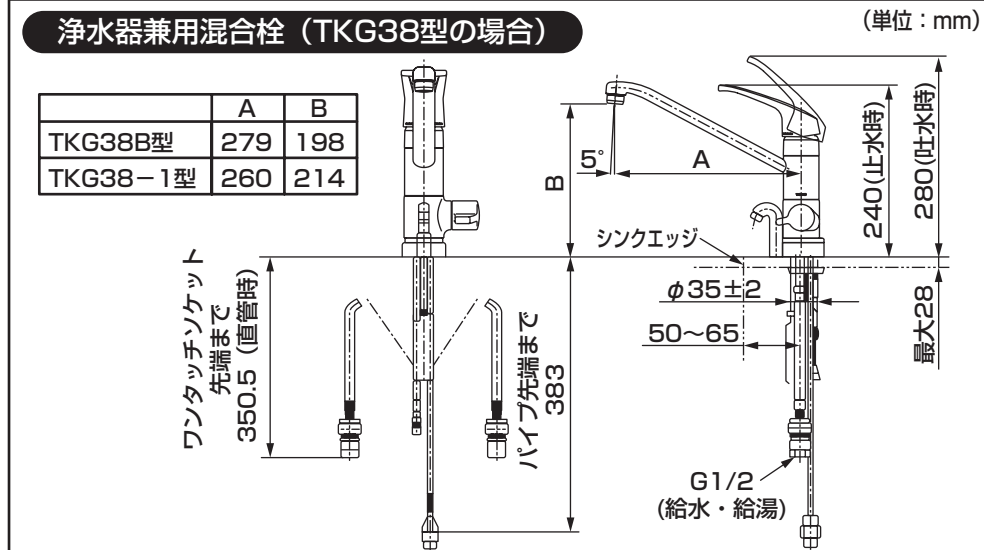
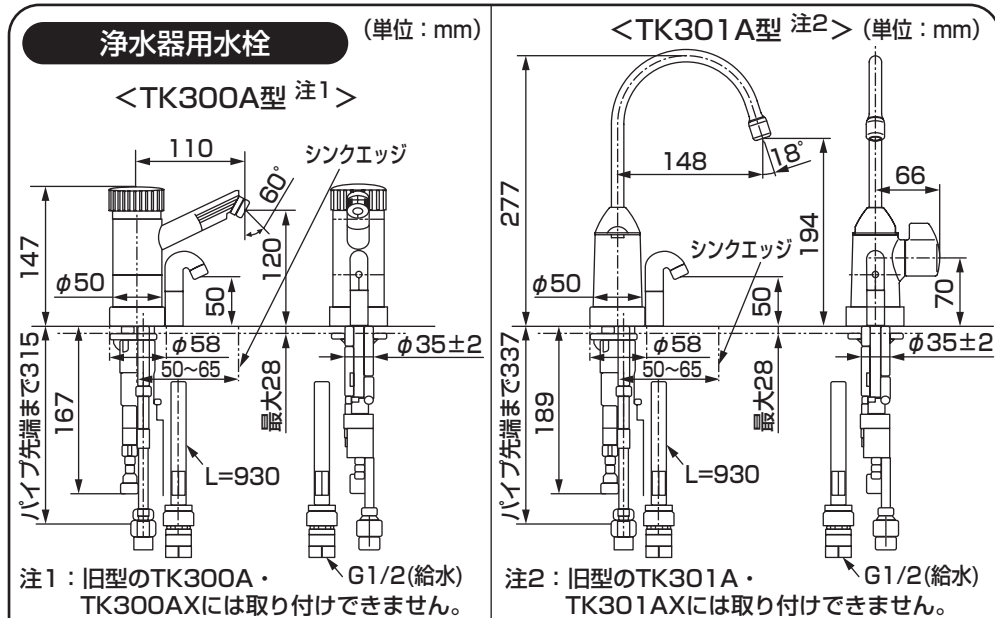
生成器本体部			
生成器本体 (ホース付き)	酸性水スパウト (ホース付き)	ワンタッチプラグ (吐水用)	ホース クランプ
リモコン部			
リモコン (コード付き)	取付板	クランプ (5個)	
両面シール	タッピングねじ (3本)	パッキン	
その他			
施工説明書 (本書)	取扱説明書	グリセロリン酸カルシウム (4g入り×3袋包)	保証書
ワンタッチソケット 説明札	pH測定液セット	メニューシール	

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

4

完成図 (アルカリ7ビルトイン用水栓に組み替え後の寸法図)

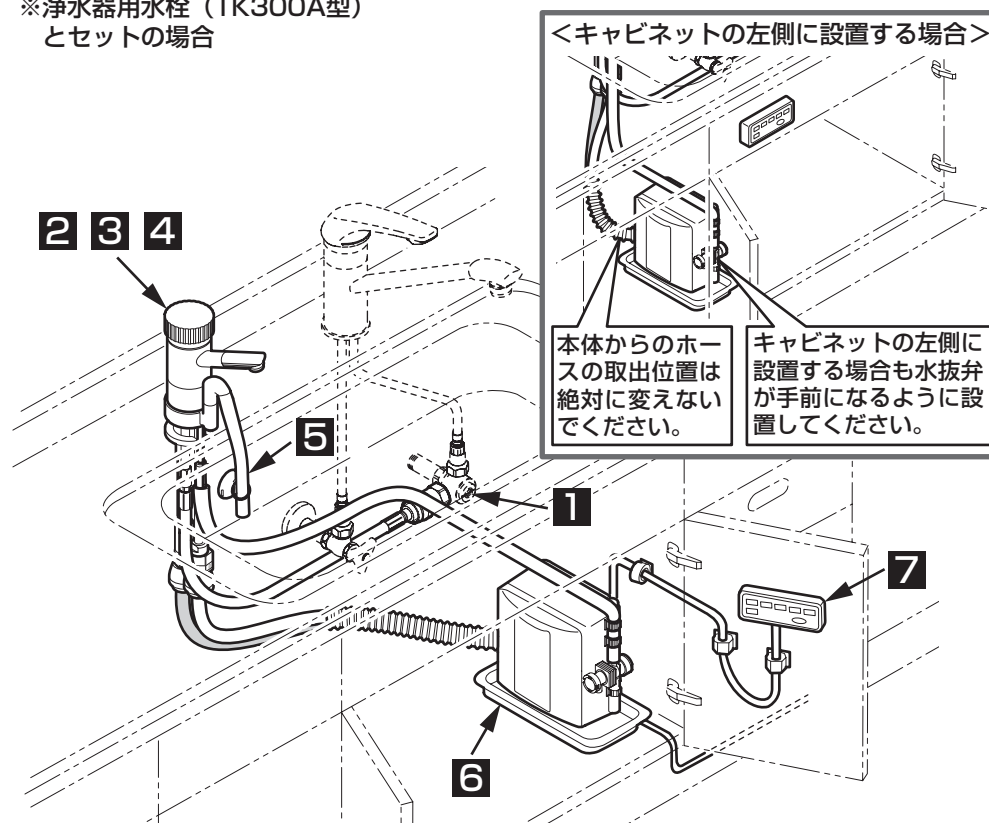
※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。



5-1

施工手順

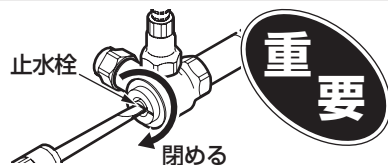
※浄水器用水栓 (TK300A型) とセットの場合



- 1 止水栓を閉める
- 2 浄水カートリッジの取り外し (既設水栓への取り付けの場合)
- 3 浄水器用水栓の取り外し (既設水栓への取り付けの場合)
- 4 酸性水スパウトおよび浄水器用水栓の取り付け
- 5 給水・酸性水ホースの接続
- 6 アルカリ7との接続
- 7 リモコンの取り付け

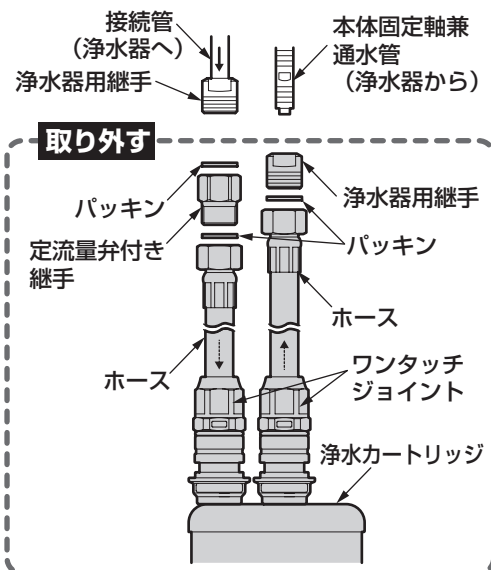
1 止水栓を閉める

マイナスドライバーを差し込み、**止水栓を閉める。**



2 浄水カートリッジの取り外し (既設水栓への取り付けの場合)

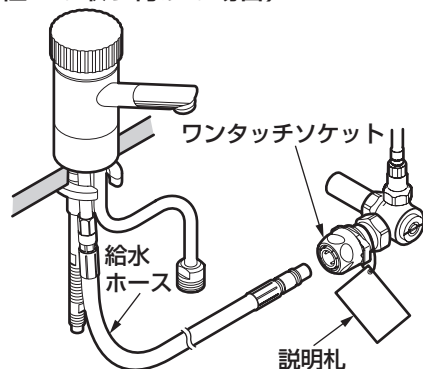
- ① 浄水器用継手から2本のホースを取り外す。
- ② 定流量弁付きソケットがある場合は取り外す。
- ③ 本体固定軸兼通水管の浄水器用継手を取り外す。



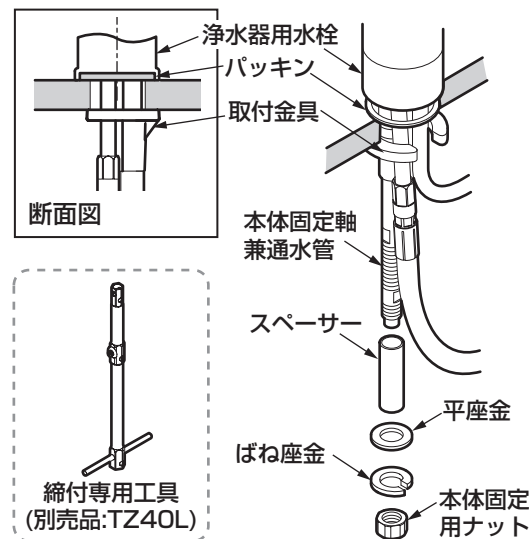
3 浄水器用水栓の取り外し (既設水栓への取り付けの場合)

- ① 給水ホースを抜く。

※ワンタッチソケットの外しかたは、水栓に付属の「ワンタッチソケット」の説明札を参照してください。



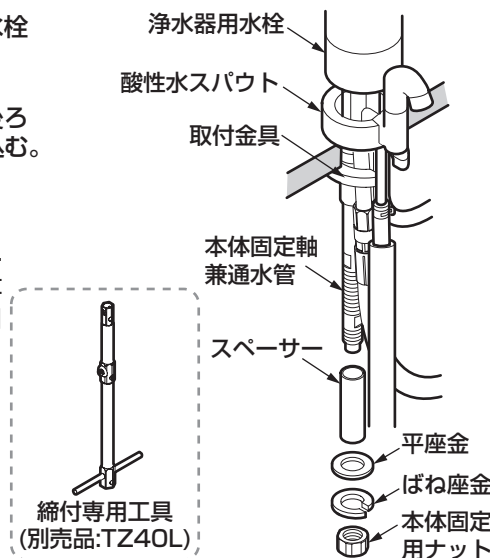
- ② 本体固定軸兼通水管(浄水器から)の本体固定用ナットを、締付専用工具(別売品: TZ40L)を利用して外す。



- ③ ばね座金、平座金、スペーサー、取付金具を外し、浄水器用水栓を取り外す。

4 酸性水スパウトおよび浄水器用水栓の取り付け

- ① 酸性水スパウトをシンク正面に向け、水栓取付穴に取り付ける。
- ② 浄水器用水栓を本体固定軸兼通水管が後ろ側にくるように、酸性水スパウトに差し込む。
- ③ 本体固定軸兼通水管に取付金具、スペーサー、平座金、ばね座金を通し、締付専用工具(別売品: TZ40L)で本体固定用ナットを確実に締め付ける。



注意

- 酸性水スパウトおよび浄水器用水栓が取付穴の中心にくるように固定してください。
- ステンレス製カウンターで補強板がない場合は固めの補強板(合板など)を取り付けてください。

5 給水・酸性水ホースの接続

- ①給水ホースに**異物の付着がないこと**を確認し、ワンタッチソケットに**真っすぐ奥まで**（「カチッ」と音がするまで）**確実に差し込む**。

この際、同梱の「ワンタッチソケット」の説明札を必ずワンタッチソケットまたは止水栓につり下げてください。

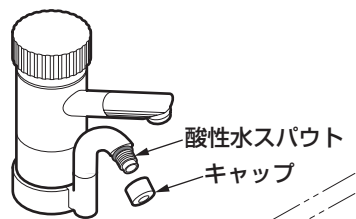
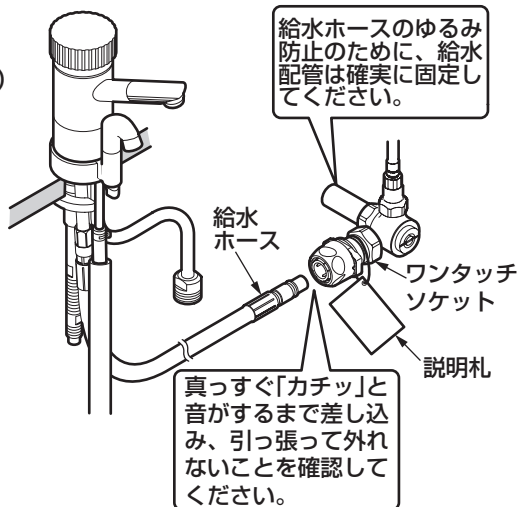
取り付け後の確認

重要

- ホースを真っすぐ引っ張って外れないこと
- 奥まで確実に差し込まれていること

注意

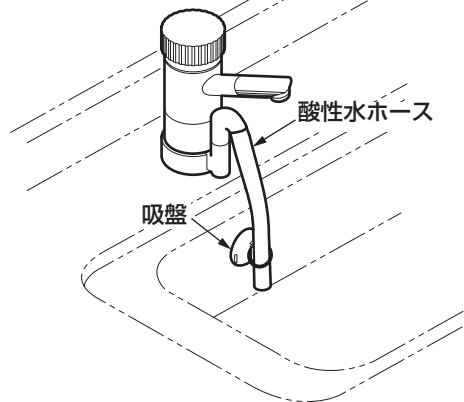
酸性水スパウトを取り付けると水栓の高さが高くなり、給水ホースの長さが短くなります。ホース長さが足りない場合は、継ぎ足しソケット（別売品：TN92）をご使用ください。



- ②酸性水スパウト先端のキャップを外し、酸性水ホースを取り付け、吸盤でシンク内に固定する。

注意

酸性水ホースは必ず取り付けてください。活性炭加熱洗浄中は酸性水ホースより蒸気が出ます。



6 アルカリ7との接続

- ①浄水器用水栓の接続管に給水用、本体固定軸兼通水管に吐水用のワンタッチプラグを接続する。
②アルカリ7本体を設置する。

注意

水抜弁が手前になるように設置してください。

- ③捨て水ホース（透明）にホースクランプを通し、捨て水ホースを水抜弁に差し込み、ホースクランプで固定する。

注意

- 捨て水ホースが長すぎる場合は、はさみなどで切ってください。
- 捨て水ホースは、根元まで確実に差し込んでください。
- クランプは断熱材の上から確実にとめてください。

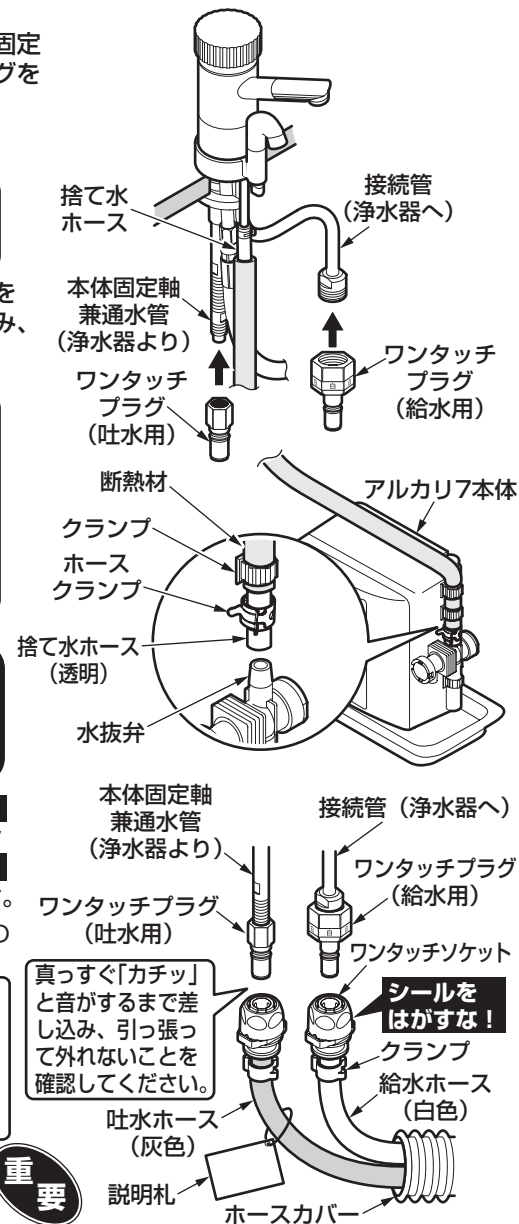
注意

ワンタッチソケットに貼られたシールをはがさないで取り付けてください。そのままでもホースを差し込めます。

- ④ワンタッチプラグに**異物の付着がないこと**を確認し、吐水・給水ホースのワンタッチソケットに**真っすぐ奥まで**（「カチッ」と音がするまで）**確実に差し込む**。確実に差し込まれていない場合、水漏れの原因となります。

※この際、付属の「ワンタッチソケット」の説明札を必ずホースに通してください。
※ホースを外す場合は、この説明札を参照してください。

- ⑤ホースを**真っすぐ引っ張って外れない**（**抜けない**）ことを必ず確認する。

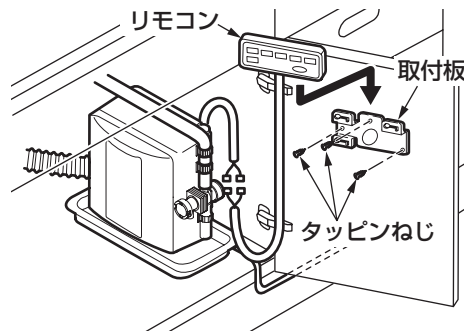


7 リモコンの取り付け

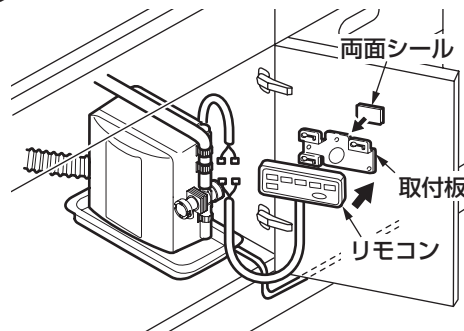
※カウンター上への取り付けは、TH632-13 (別売品) の施工説明書をご覧ください。

キャビネットの扉内側、キャビネット内壁に取り付ける場合

- ① <キャビネット材質が木製の場合>
付属のタッピンねじ3本で取付板を取り付け、上からリモコンをはめ込む。

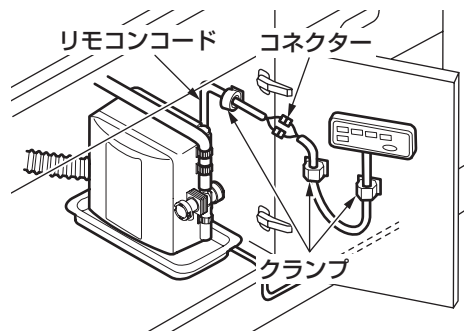


- <キャビネット材質が木製以外の場合>
取付板の裏面に付属の両面シールを貼り付け、操作しやすい場所へ強く押し付けて固定する。



固定した取付板に、上からリモコンをはめ込む。

- ② リモコンコードを右図のように上下にたるませ、扉の開閉に支障のないようにクランプで取り付ける。



- ③ リモコンとアルカリ7本体のコネクター (2カ所) を接続する。

注意

リモコンのコネクターは、コネクターのツメが相手部品に掛かるように、奥まできちんと差し込んでください。

キャビネットの幕板部に取り付ける場合

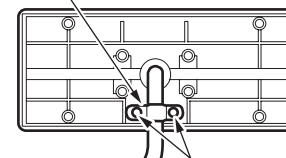
(単位: mm)

注意

幕板に取り付ける前に炊事などの作業に支障がないか確認してください。

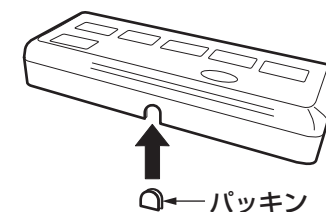
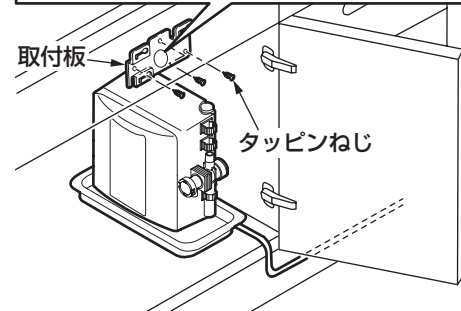
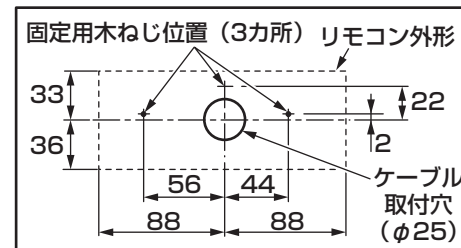
- ① 幕板に穴を開ける。
- ② 幕板に付属のタッピンねじ3本で取付板を取り付ける。
- ③ リモコンコードの取付ねじとクランプを外す。

クランプ

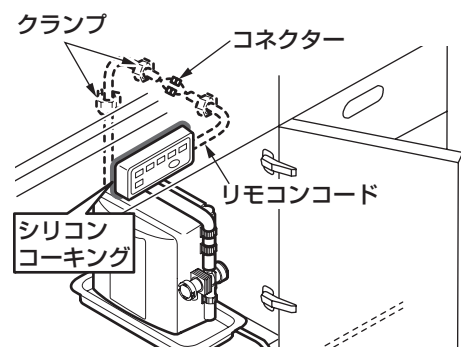


リモコンコード 取付ねじ

- ④ リモコン下部の切り欠きにパッキンを取り付ける。



- ⑤ リモコンコードを穴に通し、取付板にリモコンをはめ込み、全周にシリコンコーキングを塗布する。



- ⑥ リモコンとアルカリ7本体のコネクター (2カ所) を接続する。

注意

リモコンのコネクターは、コネクターのツメが相手部品に掛かるように、奥まできちんと差し込んでください。

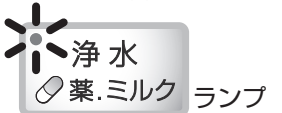
通水確認

取り付けが完了したあと、次の方法で試運転を行ってください。

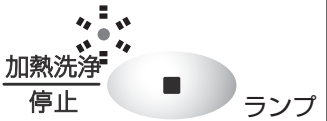
確認項目

1. 止水栓を開き、電源プラグをコンセントに差し込む。

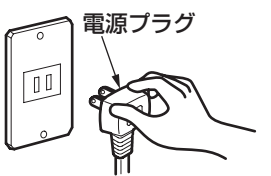
モーター音がしたあと、



浄水ランプ (緑色) が点灯し、



加熱洗浄停止ランプ (赤色) が点滅します。
※加熱洗浄時刻を設定すると点滅は消えます。



OK

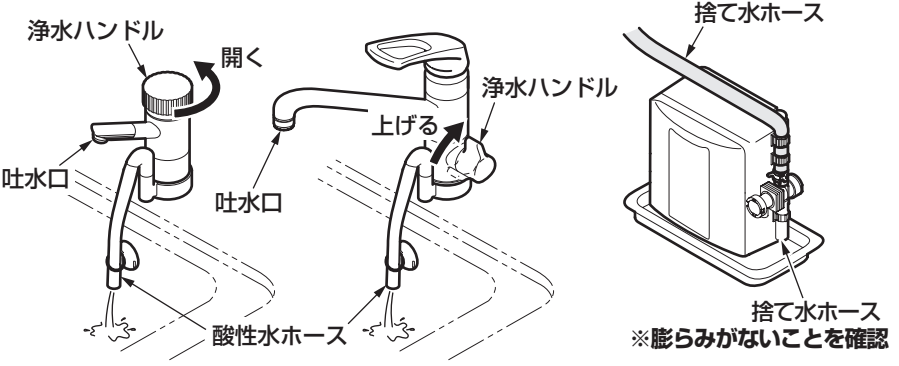
2. 浄水ハンドルを全開にし、捨て水ホースに膨らみがないことを確認する。その後吐水口から吐水が始まることを確認する。

大量のさびやごみが水道水に混入する可能性があるため、原水でしばらく流し、濁りがなくなってから浄水を流してください。
浄水ハンドルを全開にして通水すると、始めはピーピー音とともにアルカリ3ランプが点滅しながら約1分間捨て水されます。(全捨て水モード)
全捨て水モード時に捨て水ホースに膨らみがないことを確認してください。
その後、ピーピー音とともに吐水口からも吐水が始まります。
通水中に各部から水漏れがないか確認してください。
ピーピー音が止まり、浄水ランプが点灯すると使用可能です。

浄水器用水栓 (TK300A型の場合)

浄水器兼用混合栓 (TKG38型の場合)

膨らみを確認するときは断熱材を外してください。



全捨て水モードにしたいときは

全捨て水モードとは

酸性水ホースのみから水が流れ出ている (吐水口から水が出ていない) 状態です。全捨て水モードになっていない場合は、次の作業を行ってください。

- ① 加熱洗浄停止 (赤色ランプ) を2秒間押して加熱洗浄設定モードにする。(赤色ランプ点滅)
- ② 再度 加熱洗浄停止 (赤色ランプ) を押すと加熱洗浄モードになります。(赤色ランプ点灯)
- ③ 加熱洗浄停止 (赤色ランプ) をもう一度押し、加熱洗浄モードを解除する。(赤色ランプ消灯)
- ④ 浄水ハンドルを全開にし、全捨て水モードであることを確認する。

OK 3. へ

NG

NG

NG

NG

不具合対応

作動しない。

- ▶ もう一度、電源プラグを抜き差ししてください。
- ▶ リモコンのコンネクターの差し込みを確認してください。(2カ所)
- ▶ コンセントに電源が供給されているか確認してください。

膨らみがある。

- ▶ ホースが折れ曲がったり、つぶれていないか確認してください。

捨て水が完了しない。

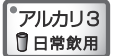
- ▶ 水圧が低いのですか?
水圧が0.07MPa以下の地域では使用できません。

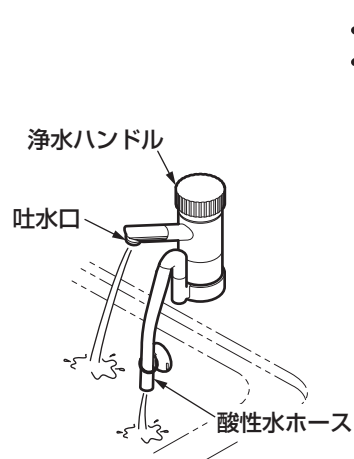
吐水口から水が全く出ない。

- ▶ 給水ホースと吐水ホースを逆に接続していませんか?
- ▶ 給水ホースが折れ曲がったりしていませんか?

3. アルカリモードへ切り替える。

( を押す。)

モーター音がしたあと、 ランプ（緑色）が点灯し、吐水口および酸性水ホースから水が出ます。



OK

4. 水漏れがないか確認する。

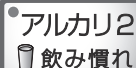
各部から水漏れがないことを確認して水を止めてください。

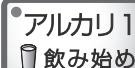
NG

NG

作動しない。

- ▶ もう一度、「1.」からやり直してください。
- ▶ リモコンのコネクターの差し込みを確認してください。（2カ所）

 アルカリ2
飲み慣れ

 アルカリ1
飲み始め

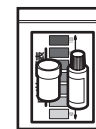
しか反応しない。

- ▶ リモコンのコネクターの差し込みを確認してください。（2カ所）

※付属の下記部品は、必ずお客様にお渡しください。



グリセロリン酸
カルシウム
(4g入り×3袋包)



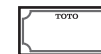
pH測定液セット
(1個)



取扱説明書



メニューシール



保証書